

2022年(令和4)年6月例会30周年記念登山 茶臼岳(1915)朝日岳(1890)三本槍岳(1917)3山縦走

実施日 2022(令和4)年 6月13日(月)14日(火)15日(水)

天候 13日晴れ 14日濃霧 15日小雨&濃霧

参加者 CL 佐藤綾 SL 小田 小林^東 近藤^嗣 佐々木 墨江 OB&OG 土松 岩田 角原^鶴
船越 小林^陽 小林^宮 西崎 梶原 藤川^神 藤川^豊 岡野 近藤^浩 小倉 永谷 喜多

飯国 山本^信 角原^覚 (24名 男9名 女15名)

行程 (13日) 旅館石川荘(18:00~19:00) 開会式 OB&OG 3名参加

(14日)「A班」 山頂駅(9:05)→茶臼岳(9:50)→峰の茶屋(10:40)→剣が峰(11:20)→朝日岳(12:00)→昼食→能見曾根分岐(12:30)→北温泉分岐(13:00)→三本槍(13:30)折り返し→能見曾根(14:40)→隠居倉(15:20)→三斗小屋温泉煙草屋(16:00)

「B班」 山頂駅(9:05)→茶臼岳(10:10)→峰の茶屋(11:00)→剣が峰(11:40)→朝日岳(12:30)→朝日岳分岐(12:40)→能見曾根分岐(13:10)→隠居倉(14:10)→三斗小屋温泉煙草屋(15:15)

「C班」 山頂駅(9:05)→茶臼ヶ岳→三斗小屋温泉(14:20)

(15日)「A班」三斗小屋温泉(7:40)→沼原三斗小屋温泉分岐(9:00)→姥ヶ原(9:30)瓢箪池(9:45)→牛首(10:20)→山頂駅(10:50)

「B班」三斗小屋温泉(7:20)→沼原三斗小屋温泉分岐(9:10)→姥ヶ原(9:30)→牛首(10:20)→山頂駅(10:50) 「C班」三斗小屋温泉(7:20)→山頂駅(11:30)

山頂駅(11:40)→山麓駅(11:50)、解散式(11:50~55)



三斗小屋温泉にて全員集合

概要 みつがしわ山の会創立30周年記念登山は、信仰登山の山である那須岳で実施。申し込み段階からコースの難易度に応じて3班に分割。参加各位の体力に応じて、選べるように工夫し実施。アクシデントが有り、急遽C班をつくった。

2日目は朝日岳分岐地点で、A班B班合流。天候と到着予定時間を考慮して、A班からB班に5名が移った。相談の上B班は、当初予定の峠の茶屋コースから能見曾根コースに変更した。剣が峰は、こ

のコースのハイライトでスリルが有った。A班13名→8名 B班8名→13名 C班3名で三斗温泉小屋 温泉煙草屋へ 無事到着

3日目は、生憎の濃霧とガス小雨の中、心眼による想像力を働かせて、周囲の景色を愉しみながら、無事踏破。霧雨の中で2日間全く山は見えぬ。しかし、花はイワカガミ、ウラジロヨウラクを始めとして15種類の花を観れて満足。(後述)2日間の宿及び登山を通じて、参加各位の親睦ができて良かった。三斗小屋温泉では、おもむきのある宿に自然の中の露天風呂で、疲れた身体を解してくれ豊かな気持ちを味わえた。

下山はA班CL小田 8名、B班CL近藤 13名、C班 3名で、出発をずらせて、同じ道を歩いた。

那須御用邸のある地で実施された30周年記念登山は、天候にこそ恵まれませんでした、
「心眼那須岳登山」を経験して、全員無事踏破。参加者それぞれが 楽しい思い出を作れたと思います。

(近藤 嗣 記)

(後述) 今回の登山にて、見られた お花。

イワカガミ、コメバツガサクラが、コヨウラクツツジ、ウラジロヨウラクツツジ、ミネザクラ、バイカオウレン、アカヤシオ、シャクナゲ、シラタマノキ、ツガザクラ、アカモノ、ズダヤクシュ、ベニドウダンツツジ、サラサドウダンツツジ、ササバギンラン。(小田 記)



ロープウェイ山頂駅を出発



朝日岳山頂



三本槍岳山頂